

非線形多次元確率近似法の停止則

Yuichiro Honda

Morita lab. M1

2016/12/05

① 論文紹介

② 動機

③ 主結果

④ Reference

論文紹介



非線形多次元確率近似法の停止則 第 57 回自動制御連合会 2014 年 11 月 10 日-12 日

① 論文紹介

② 動機

③ 主結果

④ Reference

動機

- 未知の非線形方程式を雑音付き観測値から反復解放で解く（確率近似法）
- 有限回の反復で停止して得られる解候補が，真の解にどの程度近いか評価したい
- 従来研究では，各反復での計算の事後情報を利用して事前に反復回数を見積もることができない，反復回数が十分に大きいと仮定しているなどの問題点があった
- 本論文は，1 変数の場合の議論を多変数へと拡張したものであることに注意する

① 論文紹介

② 動機

③ 主結果

④ Reference

定式化

① 論文紹介

② 動機

③ 主結果

④ Reference

主結果

定理 1

任意に与えた定数 $\alpha \in (0, \infty)$, $\beta \in (0, \infty)$

- ① 論文紹介
- ② 動機
- ③ 主結果
- ④ Reference